

福祉実践教室報告 点字

10月18日に福祉実践教室を行いました。

点字について学んだことを紹介します。

点字は目の見えない人のために作られた文字です。指で触ることによって読み取ります。私たちは点筆という器具を使って実際に点字をうちました。



実際に点字をうってみると打ち間違えたり力を入れすぎて紙が破れてしまったりと点字をうつ難しさを感じました。また、数字やアルファベットを打つときは数符や外文字という決められた記号を使うなどの細かなきまりがあることに驚きました。

皆さんも点字のルールや使われている場所を探してみてください。